



サイエントフィック・システム研究会

The Society of Scientific Systems

<http://www.sskn.gr.jp/MAINSITE/>

# サイエンティフィック・システム研究会(SS研)とは

大学・研究所などの科学技術、教育、システム分野の ICT 利用機関に所属する研究者や職員を主体とした研究会です。

学会等とは「一味違う」実践的な対話の場を作り、

- 実装・実証・評価に基づいた実用的な研究的活動による成果創出
- 最新の ICT 利用ニーズの吸い上げ、課題解決のためのディスカッション
- 計算機科学に関する技術情報の交換

を通して、会員相互の利益を図ることを目的としています。

“Give and Take”をモットーに、

会員が自主的・積極的に運営・活動する研究会です。

## ご挨拶

サイエンティフィック・システム研究会(SS研)は、大学や研究所などの科学技術分野における ICT 利用機関に所属する研究者や職員を主体とした研究会として1978年に設立されました。以来、会員の相互利益・啓発を図ることを目的に、各種の分科会、WGなどの活動を通じて、科学技術、教育技術、システム技術等に関する質の高い情報共有・交換、さらに利用者と製品・サービス提供者の立場での高度な議論の場を提供して参りました。

計算機科学技術、ICT技術の進歩は、科学技術分野を中心として留まることはなく、その実用化のための教育分野やシステム技術分野を推進し、SS研の使命が終わることもございません。我が国、さらには世界の科学技術計算分野、実用的なICT技術をリードするSS研へ、皆様方のご参加をお待ちしております。



サイエンティフィック・システム研究会  
会長 岡村 耕二  
(九州大学情報基盤研究開発センター)

## SS研の活動

SS研には、その研究内容に合わせて各種の活動体があり、それぞれ企画委員を中心に活動しています。

分科会、合同分科会や一部のWGは講演会形式で開催し、会員機関の方ならどなたでも参加できるものです。毎回タイムリなテーマを設定し、その分野の中心的研究者による講演や、その時のトピックスについての討論などを行います。

WGは主に、テーマを絞り、限定メンバーで議論を深め、有益な成果を創出することを目的としています。

いくつかの講演会は、SS研会員以外の方も参加可能なフォーラム形式をとり、幅広い参加者との交流や情報交換、活発な議論を目指しています。

## ■ 分科会

大学・研究所での各種活動におけるシステムの高度利用を目指し、先端的なテーマを取りあげ、会員からの事例報告、外部有識者の講演などを通し、情報交換と問題解決を図ることを目的としています。現在、次の3つの分科会があり、それぞれ年2回程度開催され、SS研会員機関の方ならどなたでも参加できます。

- ・システム技術分科会 : システムの構築/利用/運用全体に関する研究・討議
- ・教育環境分科会 : 研究教育環境におけるITの活用について研究・討議
- ・科学技術計算分科会 : HPC全般を含む科学技術計算に関わる研究・討議



## ■ 合同分科会



各分科会活動の横の連携を取る場として、科学技術計算から教育環境まで、情報システム分野において会員に広く関心のあるテーマを取りあげ、情報交換やディスカッションを行います。特別講演やパネル討論会、懇談会(テーマ別討論会)などもあり、盛りだくさんの内容です。年に1回開催され、SS研会員機関の方ならどなたでも参加できます。

## ■ WG



分科会やWG、あるいは会員個人からの提案により、より深く掘り下げて検討を行う必要があるテーマについて、期間を定め限定メンバーにて研究活動を行います。

その成果は、プログラム、β版システム、成果報告書などとしてSS研会員に提供されます。一部のWGについては、限定メンバーだけでなく広くSS研会員に参加を呼びかけ、意見交換を行うことがあります。

## ■ タスクフォース

SS研の今後の方向性や他組織との連携、新たな活動機能など、上記活動体の枠組みを越えたテーマについて検討し、施策・計画の策定、および必要な対応策を講ずることを目的に活動します。

# 情報交換

## ■ 情報発信

- ・SS研Webサイト : <http://www.sskn.gr.jp/MAINSITE/>  
SS研活動全般の情報の他、会員に役立つ情報、会員相互の情報交換の場を提供しています。SS研会員限定ページのID/パスワードは、SS研会員機関の方ならどなたでも取得できます。
- ・facebookページ : <http://www.facebook.com/sskn/>

## ■ ニュースレター選集

その年度の分科会より選出してまとめた冊子「ニュースレター選集」として年1回(5月頃)発行し、SS研会員機関に配布します。SS研ホームページにも掲載していますので、分科会に出席できなかった方も、こちらで情報を得ることが可能です。

## ■ メーリングリスト

SS研会員機関のご希望の方は、メーリングリストに登録させていただき、イベントの開催案内など、各種お知らせを電子メールにてタイムリにお届けします。

## その他の活動(企画・運営関連)

### ■ 総会

正会員で構成され、原則毎年1回開催します。  
事業計画・報告、予算・決算、役員の任免、会則の制定、  
および幹事会において必要と認められた事項についての審議を  
行います。

総会議事その他、招待講演等が同日実施されます。



### ■ 幹事会

会長、副会長ならびに幹事により構成され、総会の議決事項の執行、会員の入退会、会の運営に  
関する事項、および会務の執行に関する重要事項についての審議を行います。

### ■ 委員会

SS研の活動上で継続的に検討が必要な特定テーマについて活動を行います。

## 《入会のご案内》

### ◆ 入会のメリット

- ◆ 科学技術計算分野から環境分野まで、幅広い分野での最先端の技術情報や、会員の  
先進事例の知見を得ることができます。
- ◆ 様々な情報システムの構築/利用/運用に関する情報交換や、問題解決のための討議に  
参加することができます。
- ◆ 会合だけではなく、電子メールやSS研Webサイトを通して有用かつ最新の情報を入手  
することができます。
- ◆ 様々なイベントに参画することで、会員相互の有用な人的ネットワークを構築するこ  
ができます。

### ◆ 入会資格

- ◆ 本会の目的に賛同する、コンピュータ利用機関

### ◆ 会費/資料代金

- ◆ 年額 20,000円

＝ お申し込みは、下記 事務局までご連絡ください ＝



Scientific Systems

サイエンティフィック  
システム研究会

### サイエンティフィック・システム研究会(SS研)事務局

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

富士通株式会社 パブリック&ヘルスケア事業本部TC事業部第二ビジネス部内

TEL: 03-6252-2264 E-mail: ssken-office@ml.css.fujitsu.com

URL: <http://www.ssken.gr.jp/MAINSITE/>